

# HTML演習

-WWWコンテンツ作成会社のプログラマを体験する-

理学部助手 幸山 直人

## 1. はじめに


今回は、HTML入門に続きHTML言語を中心に学びます。最初に、作成したホームページをサーバーに転送する方法（FTP）について説明を行います。実習では、要求仕様通りのホームページを作成します。その際FTPというサービスを使って、作成したホームページを公開する方法についても学びます。

## 2. FTP

インターネットの世界では、HTTP・FTP・電子メールなどの様々なサービスが行われています。この中のFTP（File Transfer Protocol）とは、相手のサーバー（サービスを行う側）と我々クライアント（サービスを受ける側）との間でファイル（データ）のやり取りする通信方法の決まり事で、その規則に従ったサービスです。相手（サーバー）から我々（クライアント）にファイルを取ってくることをダウンロード、我々（クライアント）から相手（サーバー）にファイルを送ることをアップロードとそれぞれ呼びます。今回の講座ではクライアントにMacintoshを使うので、FetchというFTPを行うアプリケーションの利用方法について学びます。WindowsではGUIベースのFTPエクスプローラなどがあります。

### 2.1. Fetchを使ったサーバーとの接続方法



STEP1：アプリケーションを起動するために、画面上の  をダブルクリックしてください。

STEP2：図1のウィンドウが現れるのでHostsの欄に利用するサーバー名・User ID欄にログイン名・Password欄にパスワードをそれぞれ入力して下さい。Directory欄は何も入力しないで下さい（空白にするとサーバーにある自分専用のフォルダ（ディレクトリ）を選択したことになります）。

注意：パスワード欄は、他人にパスワードが判らないように実際の入力と違い「・」に置き換えられて表示されます。

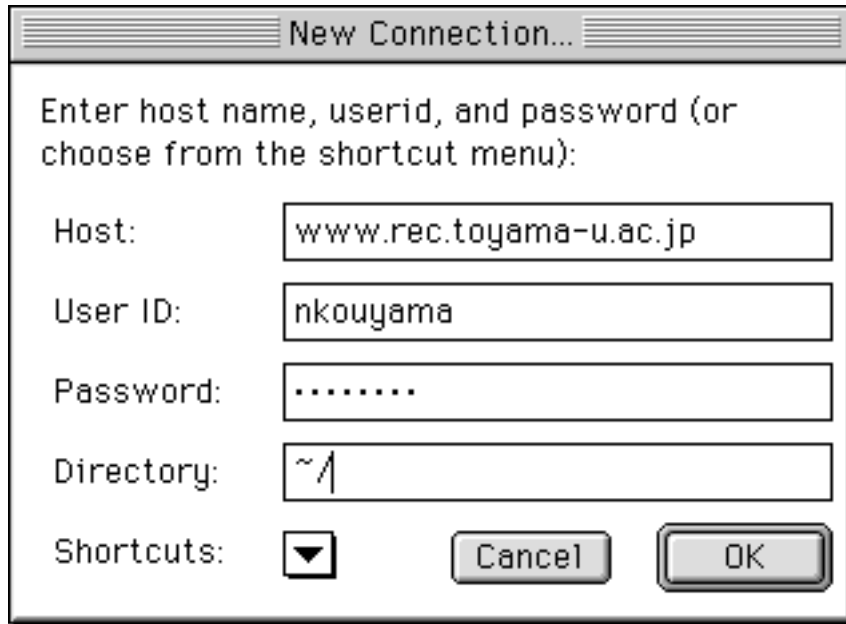


図 1

STEP3 : 図 2 のウインドウが現れファイルのやり取りができるようになります。

自分がどのディレクトリに居るかを示します。

の部分はサーバーにある で示されたフォルダ (ディレクトリ) にあるファイルやフォルダが表示されます。

アップロードするときを選択します。

ダウンロードするときを選択します。

ファイルの転送するモードを選択します。Textモードはホームページのソースファイルなどテキストファイルを送受信するときに使います。Binaryモードは画像ファイル・アプリケーション圧縮ファイルなど送受信するときに使います。

送受信の際の転送モード・転送速度・ファイル容量などの情報を表示します。

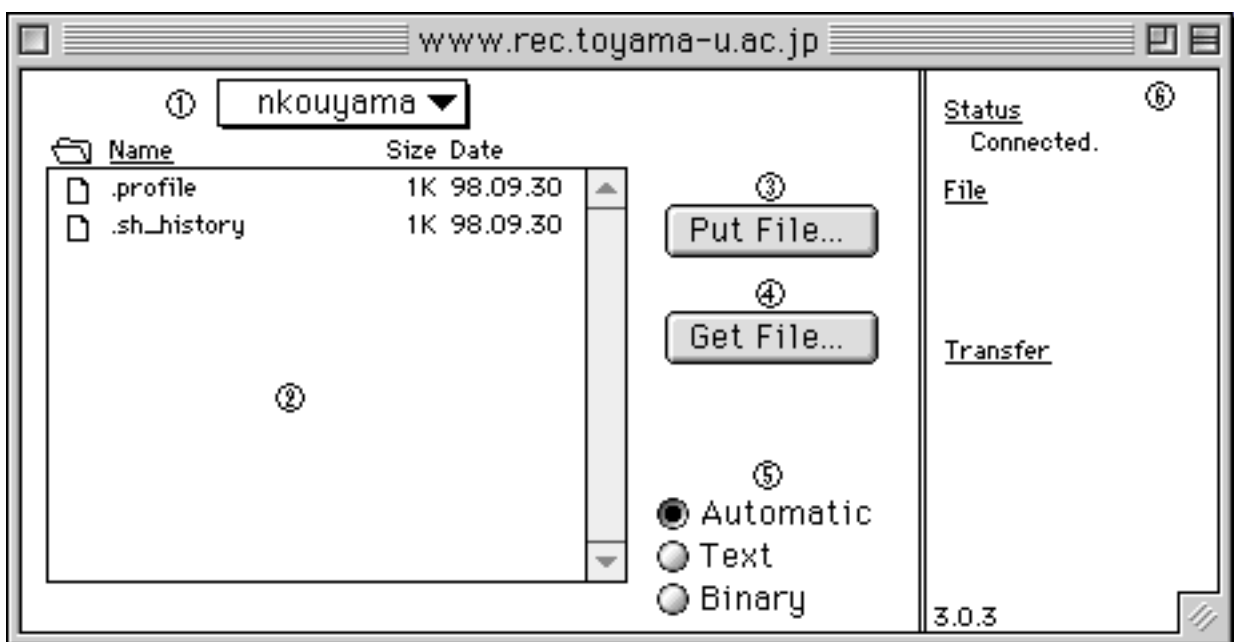


図 2

## 2.2. Fetchを使った主な利用方法

Fetchはドラッグ&ドロップに対応しておりGUIで操作できます。自動で転送モードの変更・ディレクトリの作成・ディレクトリの移動などを行います。転送モードの変更については、拡張子(html, txt, jpg, gifなど)により判別されるようになっていて、メニューの『Customize Suffix Mapping』を選択すると拡張子ごとの転送モードと利用するアプリケーションが定義されています。一度眺めてみて下さい。また、メニューの『Fetch Transcriput』を選択しアップロード又はダウンロードを行うとサーバーとクライアントの実際のやり取りを観察できます。

**アップロード** : ディスクトップ又はローカルディスクにあるファイル又はフォルダを図2の の部分にドラッグ&ドロップして下さい。アップロードが開始されサーバにファイルが転送されます。転送先のディレクトリに注意して下さい。

**ダウンロード** : 必要なファイル又はフォルダを図2のウインドウ外にドラッグ&ドロップすることによってダウンロードを開始します。

**ファイルの属性の変更** : 今回利用するサーバーはUNIXを使用しており、ファイルやフォルダに全てパーミッションというものがあります。パーミッションとはユーザ・グループ・その他という利用者に段階を分け、それらについて読み込み・書き込み・実行の権限を与えることです。ホームページを公開する際に、その他の利用者に対して読み込み許可を与えることにより、他人が見ることができるようになります。Fetchでは図2の のファイル又はフォルダを選択し、さらにメニューの『Remoto Set Permissions』を選択すると図3のウインドウが開くので、EveryoneのReadにチェックがあるか確認して下さい。図3の様にチェックしておけば、全員が読めて自分だけが書き込みができるようになります。なお、『Remoto Set Upload Permissions』を選択して図3の様にチェックしておけば、アップロードする時のパーミッションを指定することができます。



図3

### 3. HTML言語

この章ではHTML言語を学ぶ前にホームページの作成のポイントを延べ、次にHTML言語で良く使われるタグについて紹介します。この章はホームページを見ながら演習を行います。

### 4. ホームページを作成しよう

3章で学んだHTML言語を駆使して、仕様通りのホームページを作成します。指定されたフォルダーからFTPで部品を集めて作成しましょう。この章はホームページを見ながら演習を行います。

### 5. 参考文献

HTML入門 第2版 WWWページの作成と公開  
著者：ローラ・リメイ/アーマン・ダニッシュ  
出版社：株式会社プレントゥスホール出版

HTML3.2+ パワフルテクニック大全集  
著者：Devid Kerven/Jeff Foust/Jhon Zakour  
出版社：株式会社インプレス